



国際ロータリー第 2620 地区(静岡・山梨)
米山記念奨学生学友会

会報 Vol.11 2019-20 年度



➤「特集」私たちの母国も頑張っていますーそれぞれのコロナ対策

2020 年 5 月発行

目 次

(敬称略)

- 1、初夏、COVID-19 に負けない日々を (会長あいさつ) 上野 佳子
 - 2、医療現場の皆様への支援活動として (ガバナー寄稿) 安間 みち子
 - 3、米山学友会によせて (委員長寄稿) 影山 忠弘
 - 4、モンゴルの子どもたちに夢を届けた絵本 (現地レポート) エンフボルド・ボロルトヤ
 - 5、武漢の最前線で新型コロナと闘いました！ (現地レポート) 高 坤
 - 6、今年度の活動記録 (写真)
 - 7、「特集」 私たちの母国も頑張っています！－それぞれの新型コロナ対策
 - インドネシア アウリア アルファラビ アネスティア
 - 韓国 車 旼庭
 - スリランカ 青山 チャリット
 - 台湾 郭 銘騏
 - ベトナム マイ ティ フォン ズン
 - マレーシア 黄 素妮
 - ミャンマー サイ ピョー ミエン マオ
 - 8、2019-20 年度 学友会理事役員リスト
 - 9、2019-20 年度 期間終了した米山奨学生リスト
 - 10、2020-21 年度 新規・継続米山奨学生リスト
 - 11、2020-21 年度 主な行事
- 表紙写真：賀 新剛 (中国、2011-13 年度、パワー浜松 RC)

1. 初夏、COVID-19 に負けない日々を一第 11 号に寄せて

2620 地区米山学友会 2019-20 年度会長

上野 佳子（中国、2000-02 年度、東京臨海東 RC）

「学友会会報第 11 号」をお届けします。

例年、この季節は爽やかな初夏で、新しい米山学友や奨学生を迎えて、その様子をこの会報にも載せておりました。しかし、この 3 月、4 月は新型コロナ禍で奨学生の期間終了式と新規奨学生の研修会も中止され、外出自粛やテレワークを余儀なくされ、多くの大学では新学期の授業も行なわれていません。

本年度を振り返ってみますと、7 月には 14 日通常総会、24-29 日「子どもたちに夢の絵本を贈ろう」贈呈式と世界米山学友大会「絆 in モンゴル」、9 月 7 日柿田川湧水公園清掃奉仕作業、11 月 3-4 日「米山ナイト」、地区大会など、前半の予定は順調に推移しました。

しかし、このコロナ禍で例年のように会報を作成・発行すべきかどうか、役員の皆さんの知恵を集め相談しました。いろいろな意見がある中で、多様な国際性という学友会の特徴を活かして、学友や奨学生に母国の新型コロナ対策を紹介してもらおう、という提案がありました。

そうだ！今年ならではのテーマで会報を届け、皆さんに元気になってもらいましょう！と

いうことで、「新型コロナウイルス対策」の特集誌面をつくりました。

また、安間みち子ガバナー、影山忠弘地区米山記念奨学委員長にはご多忙の中、寄稿を頂きまして厚く御礼申し上げます。ロータリアンの皆様の素晴らしい活動に敬服しております。米山学友や現役奨学生の皆さんはコロナ禍という不安の中で、原稿依頼を快く引き受けてくれて、感謝感激です。皆様のおかげで、今年も「会報」を無事発行することができました。

外出自粛で不自由な日々はまだ続いており、私の住む浜松も人通りが絶え、ひっそりしていますが、休業中のホテルが窓に「ファイト」の文字で励ましのメッセージを点灯していました。一日も早く、このコロナ禍が終息し、世界に健康で明るい日々が戻ってくること願ってやみません。

皆さんもご自分の健康や体力の保持に十分気をつけて、近い将来の活躍に備えましょう。さまざまなイベントで交流を深める機会を楽しみにしています。



米山梅吉記念館創立 50 周年記念式典にて(左 2)

2. 医療現場の皆様への支援活動として

RI 第 2620 地区ガバナー

安間 みち子（浜松ハーモニーロータリークラブ）

今般、新型コロナウイルス感染症の拡大が懸念される社会情勢のなかで、私は地域のロータリーが何かお役に立てることはないかと模索していました。今、必要とされることに応える活動が求められていると感じていました。

ちょうどその時、ガバナー会を通してフェイスシールド作製の案内がありました。医療現場において様々なものが不足している中で、新型コロナウイルス感染症の対応に当たる医療現場を支援するために、この医療用フェイスシールドを寄贈することが社会の役に立つことと思いました。

このフェイスシールドは既存のメーカーではなくロータリアンの事業所の協力により、日本のロータリーとして独自に製作されることに意義があると感じます。多様な職業につくロータリアンだからこそ、タイムリーに対応できたということです。この度は静岡県、山梨県の感染症指定病院だけでなく、医療に従事するロータリアンの皆様にも使っていただきたいと思います、計 9,480 セットを贈呈しました。日本全国では 50 万セットが贈られています。

この奉仕活動では、ロータリーの「つながり」を通して医療現場を支援することができました。改めてロータリーの力、ロータリーの友愛、

ロータリーの素晴らしさを感じた次第です。このような厳しい時であってもロータリーとして出来ることがある、「People of Action」を示す機会となり、公共イメージの向上にもつながりました。また医療関係の方々がたいへん喜んでくださっていることが、私たちの喜びとなっています。この活動にはロータリーの中核的価値観である「高潔性」「多様性」「奉仕」「親睦」「リーダーシップ」のすべてが入っていると思います。米山学友会の皆さんともこの考え方を分かち合いたいですね。これからもロータリーとして地域社会で必要とされる活動を続けていきたいという思いを強くしました。



静岡県へのフェイスシールド寄贈(右)

3. 米山学友会によせて

2620 地区米山記念奨学委員会委員長

影山 忠弘（浜松ハーモニーロータリークラブ）

米山記念学友会の皆様には、地区米山記念奨学委員会の活動に積極的に参加いただき厚く御礼申し上げます。

2020 年度の米山記念奨学生は 15 名を迎え、前年度からの継続生 9 名とあわせ 24 名が在籍しております。

地区米山記念奨学委員会は 7 月 14 日の米山委員会・学友会総会をはじめとし、7 月 28 日には当地区初の米山記念奨学セミナーの実施、9 月柿田川湧水地の清掃活動、11 月地区大会及び面接官オリエンテーション、12 月面接選考試験を実施しました。10 月の米山奨学生・カウンセラー研修会は台風により中止、3 月の期間終了式、4 月の新奨学生・カウンセラー研修会は新型コロナウイルス感染症の拡大を受け中止となりました。奨学生の卒業式にあたる期間終了式を中止せざるを得なかったことは残念でなりません。新奨学生・新カウンセラー研修会はクラブ事に個別対応にて実施いたしました。

コロナ禍で平時と比べ学友会の皆様はもとより奨学生、委員会メンバー、ロータリアンとも「会う機会」が格段に少なくなり、ロータリー活動ができない状況にあります。しかしながら SNS を活用しての交流やミーティングやセミナーなどはオンライン化するなど方法は沢山あります。ロータリー米山奨学事業の使命は将来日本と世界を結ぶ「懸け橋」となって

国際社会で活躍し、ロータリー活動のよき理解者となる人材を育成することにあります。このような状況だからこそ、国際親善・平和に向けて様々なメッセージを発信していけるよう米山奨学事業を活性化させていきたいと考えます。どうぞ今後とも第 2620 地区米山記念奨学事業にご支援ご協力賜りますようお願い申し上げます。

いまだ見通しがつかない不安な状況が続きますが、一刻も早く新型コロナが終息し皆さんと活動をともにできる日を楽しみにしています。

結びに、全ての学友会のメンバーの皆様感謝を申し上げ、一年間の活動の御礼といたします。

米山記念学友会の皆様、一年間ご協力ありがとうございました。



米山学友会の皆さんと歓談(左1)

4. モンゴルの子どもたちに夢を届けた絵本—現地レポート

2620 地区米山学友会員

エンフボルド・ボロルトヤ（モンゴル、2010-2012 年度、米沢 RC）

日本の家庭には、子どもたちが大きくなって使わなくなった教科書や絵本が沢山あるそうです。一方で、モンゴルでは授業で使う教科書さえ不足しており、子どもたちは余裕のない環境で学んでいます。

この現状を受け、私は当地区学友会が以前実施した、スリランカの病院と学校へ医療器具や文房具を寄贈するプロジェクトのように、モンゴルの子どもたちへ夢を届けたいと思いました。そして、第2回世界大会がモンゴルで開催されるこの機会に、「子どもたちに夢の絵本を贈ろう」プロジェクトを提案しました。

2019年7月の世界大会「絆 in モンゴル」では、17ヶ国より600人が集い、当地区からはロータリアン9名と学友、その家族が参加しました。前夜祭に始まり、本大会、晩餐会、遊牧祭など内容の濃い2泊3日のプログラムでした。主催者のモンゴル学友会はジャンプ実行委員長とオイドブ会長統括の元、チャーター便やホテル、バス、レストランなどを全て手配し、皆様に安心して過ごしていただけるよう、最大限の力を尽くしました。皆様の心に残る思い出になったと思います。

プロジェクトの実施に当たっては、ラシタ前会長はじめ学友会が一丸となり、1年間かけてロータリアンや一般市民の皆様から500冊を超える絵本やノート、募金を寄付いただきました。大会数日前に当地区学友会のメンバーがモンゴルに到着し、絵本と文房具の贈呈式を行いました。

寄付いただいた絵本は内容と絵によって分類し、次の3施設に寄贈しました。まず、日本の絵本をモンゴル語訳し幼稚園で読み聞かせをしている、新モンゴル高校の絵本クラブの生徒たちへ。2ヶ所目は、絵を書くことが大好きなダウン症センターの子どもたちへ。そして3ヶ所目は、大阪東RCとモンゴル・フレールRCのグローバル補助金により、図書館を新設した第35番学校へ絵本とともに必要な教科書等を購入して寄贈しました。



ダウン症センターでの贈呈式にて(後列中央)

皆様のご支援が、モンゴルの未来を担う子どもたちに夢と笑顔を届けたことを、実際にモンゴルまで足を運んだ上野佳子会長と篠原曉恵会員、ロータリアンの小沼孝次さんとともに感じて参りました。子どもたちが絵本を手に取り、喜んでいる姿を見て我々は感動し、これからも社会へ貢献していくエネルギーをもらいました。

プロジェクトの実施にあたり、絵本の寄付や募金、思いやりの心で様々な形で支援してくださった皆様に心より感謝申し上げます。

5. 武漢の最前線で新型コロナと闘いました！—現地レポート

2620 地区元米山奨学生

高 坤（中国、2014-15 年度、山梨中央 RC）

2014 年、山梨大学医学部の医学博士課程在学中に、米山奨学生としてお世話になりました。帰国後は、江蘇省中医医院（南京中医薬大学附属医院）に勤務し、現在は、腎臓内科の主任医師で准教授も務めています。

今年 1 月に発生した新型コロナウイルス感染症で、武漢が封鎖され、医療現場が厳しい状況にある中で、全国各地から救援医療チームが派遣されました。私は隊長として、2 月 21 日、全国中医学医療チームの第 5 陣（江蘇省）30 人を率いて武漢へ。そこで第 4 陣医療チームと合流し、「江夏方艙病院」第 6 病棟の医療業務を引き継ぎ、病棟責任者も務めました。

江夏方艙病院は、武漢市の江夏大花山戸外運動センターに開設された同市初の中医学を主とする臨時医療施設です。主に軽度な感染確定患者や発熱患者がここに収容されます。すべての患者さんに、病床での静養、バランスの良い食事などを含む一般治療に加えて、セイハイグドクトウ清肺解毒湯
マキョウカンセキトウ麻杏甘石湯 ゴレイサン五苓散 ヤカンマオウトウ射干麻黄湯 ショウサイコトウ小柴胡湯
(麻杏甘石湯+五苓散+射干麻黄湯+小柴胡湯)や気功八段錦、太極拳、耳ツボ圧豆などの療法を積極的に取り入れました。同時に、不安やス

トレスを解消するために心のケアなど心理カウンセリングも行ないます。施設内での治療費と生活費は全て政府の負担です。

医療スタッフは防護服に身を包み、厳重に保護された状態で治療にあたり、患者さんの病状の変化を注意深く観察し、タイムリーに治療計画を調整します。重症化など急な病状変化を見つけたら病院で対応できない患者を直ちに総合病院に搬送し、医療の安全を確保します。新型コロナ感染を乗り切ろうと、医療スタッフと患者が協力して闘っていました。

江夏方艙病院は 2 月 14 日から 3 月 10 日まで 26 日間稼働し、感染患者と発熱患者延べ 564 人が入院し、482 人が退院、82 人が転院した。患者の重症化はゼロ。回復患者の再陽性化、死亡者、また、医療スタッフの感染もゼロでした。江蘇省中医学医療チームが担当する病棟には軽度な感染確定患者 144 人も入院し、中医学と西洋医学のメリットを生かした治療法によって、こちらも重症化、再陽性化のいずれもゼロを達成して、無事、南京に帰ってきました。



防護服に身を包み



江夏方艙病院の前

6. 今年度の活動記録（写真）



(1)	
(2)	(3)
(4)	(5)
(6)	(7)



(1) 第11期通常総会(2019年7月14日)

(2)～(5)「子どもたちに夢の絵本を贈ろう」贈呈式と世界米山学友大会「絆 in モンゴル」(7月24-29日)

(6)～(7)柿田川湧水公園清掃奉仕作業(9月7日)



(8)	(9)
(10)	(11)
(12)	(13)
(14)	(15)

(8)～(9) (公財)米山梅吉記念館創立 50 周年記念式典(9 月 14 日)
 (10)～(11) 「スズキ歴史館」見学と懇親会「米山ナイト」(11 月 3 日)
 (12)～(15) 地区大会(11 月 4 日、於浜松アクティビティ)

7. 私たちの母国も頑張っています！—それぞれの新型コロナ対策

アウリア アルファラビ アネスティア

(インドネシア、2019-20 年度、静岡西 RC)

COVID-19 のパンデミックは、グローバルな問題になり、東南アジアの各国の中でインドネシアは感染者数が最も多い国のひとつです。5 月 4 日までに 12,071 人になりました。東南アジアだけでなく、世界の中でも感染症の死亡率は高いと思われます。これ以上、感染者がますます増加しないために、インドネシア政府はコロナに対処するいくつかのポリシーを作成しました。

まず、数十万個の個人予防具(マスクなど)を病院などに配布しています。そして、3T(Test, Treatment, Tracking) の制度を実行しています。この 3T 制度は感染者だけでなく、感染者に直接、接した人も対象としています。COVID-19 は病状が出るまでの潜伏期間が長い、あるいは無症状の人もいるため、予防はできる限り最初の段階で行なう必要があると考えられます。それを踏まえて、3 月から学校の授業は自宅からオンラインで行なわれ、4 月上旬からはテレワークが始まりました。人口の多い国であるため、Social Distancing(社会的距離をとる)が最も大事ではないかと考えられています。



また、感染者数の問題だけでなく、COVID-19 は世界経済に大きな影響を与えており、インドネシアでは経済的に困窮している国民に主食を配布したり、援助金を配布したりしています。このような支援制度は 4 月から年末まで 9 ヶ月間実施されることになっています。

さらに、Social Distancing の続きとして、今年は 5 月下旬に祝われるラマダン明けの帰省も禁止されました。一年の中で最も大きな祭日に、家族と集まれないことは切ないことだろうと思

うが、このパンデミックを早く終了させるためには小さな行動でも皆が協力する行動の一つだと思っています。

車 旼庭 チャ ミンジョン

(韓国、2019-21 年度、甲府 RC)

韓国の新型コロナウイルス対策二つとその効果について述べたいと思います。

ひとつは、ドライブスルー選別検査センターの運営。ドライブスルー検査方式は、20 分から 30 分ほどかかる一般選別診療所とは違い、10 分ほどで検体の採取ができます。そして、検査を受ける人々がわざわざ車から降りる必要がないため、医療チームが潜在的感染者と接触することも防いでくれます。同乗者なしの一人であればならないこと、検査を受けた後には必ず車輛の内部を消毒することがドライブスルー検査を受ける時のルールとなっています。

ドライブスルー選別検査センターは毎日午前 9時から午後8時まで運営していて、一日最大600人まで検査することができます。このように大量の診断検査を進めることで、韓国は確診者を早期に見つけ、隔離、治療することでコロナウイルスの拡散を防ぎ、致命率も安定的に管理する成果を出しました。

もうひとつは、自家隔離安全保護アプリ。このアプリは自家隔離者の健康状態を診断し、担当の公務員に自動通知したり、隔離場所から離れたりとお知らせを送るなどして、自家隔離者のモニタリング業務を手伝ってくれます。自家隔離者はこのアプリで毎日 2 回自分の健康状態について答えるようになっています。すべての隔離者がこのアプリを使うことにより、隔離者の管理がより簡単になりました。

韓国では現在、新しい確診者が 1 桁数まで減りましたが、まだまだコロナウイルス予防に最善を尽くしています。

青山 チャリット

(スリランカ、2006-08 年度、静岡日本平 RC)

全世界に新型コロナウイルス感染が拡大し、パンデミックな状態になっている中、私の出身国であるスリランカの対策を紹介します。

スリランカは、感染者が 150 名、亡くなられた人がまだひと桁の時に、ロックダウン対策に踏み込みました。スリランカのロックダウンは日本のような要請ではなく強制です。政府と軍が、全てを掌握していて、人々は家に居ることが義務。ロックダウン期間中に許可なく外出したらすぐ警察に拘留されます。全国の新型コロナに感染者数は 4 月末で 300 人弱なのに、許可なく外出して警察に拘留された人は 3 万人を超えたと報道されました。

スリランカでは日本のように感染予防のためにマスクをつける習慣はないので、政府はマスクミを利用してマスクの重要性を国民に訴えていました。一時的なマスク不足もあったが、中国政府から大量の寄付や国民が自ら手作り製作するなどマスク不足は深刻な問題になっていません。

スーパー、薬屋、パン屋、銀行などは移動型トラックになって、各地域を巡回し「3 密」の削減に取り組んでいます。経済的な困窮者には、地方の議員や有名なクリケット選手が主体となって必要な食料品の配布などにも取り組んでいて、政府から国民全員への現金給付なども実施しています。スリランカでは医療費が無料なので、PCR 検査ももちろん無料で受けられます。医療費が高いので検査が受けられないということはありません。

武漢市で封じ込められた日本人を日本政府がチャーター便を使って帰国させたことは話題になりましたが、先進国よりもいち早く武漢市のスリランカ人を帰国させるために政府がチャーター便を送ったことも世界中の話題になりました。統計によれば、新型コロナ感染拡大リスクランキングでスリランカは 16 位とリスクの高い位置にいますが、感染対策評価ランキングでは第 9 位という高い順位にいることから、スリラン

カは発展途上国でありながらウイルスとよく闘っている国であることを実感しております。



郭 銘騏 カク メイチ

(台湾、2017-18 年度、掛川グリーン RC)

2020 年はとても期待していた 1 年でした。しかし、新型コロナウイルスが年の初めに発生し、世界中に蔓延しています。私は日本にいますが、台湾の状況がとても心配で、毎日ニュースを見るし、家族の安全を確認しています。

台湾の初動は早かった。12 月末に中国が WHO に新型肺炎の報告をすると、すぐに対策を講じました。12 月 31 日には、武漢ー台湾の直行便の乗客に対して機内検疫を発表し、1 月 24 日、台湾から海外への団体旅行禁止措置を開始。2 月 6 日には中国全土から、3 月 19 日にはすべての外国からの入国を禁止するなどの水際対策をとったのです。

台湾は 10 年前の SARS で、非常に困難な時期がありました。その SARS と闘った経験が生きていました。マスクやその他の医薬品の生産管理を増やし、ウイルスが感染を拡大する前、早期の対策で台湾をしっかり守りました。マスクの品薄状態が続いていることから、政府は 2 月 6 日よりマスクの購入に実名制を導入。販売は約 6 千店ある指定薬局で行ない、買えるのは 1 週間に 1 度で 1 人 2 枚までとしたのです。3 月 10 日には新たにマスクのインターネット販売制度を始めると発表。市民は近くのコンビニでマスクを受け取ることができるようになりました。

同時に、台湾の人々が政府に積極的に協力し、理解し合ったことも今回感染者数がたくさん増えなかった理由の一つだと思います。台湾では、これまでに確認されている新型コロナ感染者数は 429 人、死亡者数は 6 人と、感染者・死者ともに少なく抑えられています。私は、医療関係者

にも心からお礼を申し上げたいと思います。台湾を助けたのは彼らの努力です。

最近、台湾の感染症対策は世界で認められ、称賛されています。台湾人として、私は誇りに思います。しかし、世界の人々はまだ苦境の中で、これは地球全体の闘いです。すべての人の団結が必要だと思います。この流行が一刻も早く収められ、世界が以前の活力に復帰することを願っています。

マイ ティ フォン ズン

(ベトナム、2017-19 年度、甲府 RC)

ベトナムは過去に SARS が流行した苦い経験を持ち、今回のコロナウイルスに対して素早い対応を見せました。

まず、武漢で最初の死者が出た段階で国境閉鎖や空港の使用を制限しました。1 月半ばには関係機関や病院へ対応を指示し、早期発見と治療、隔離のための準備を始めています。

次いで、啓蒙のためのウェブサイトと携帯電話用のアプリが作成されました。公式アプリ「ベトナムの健康」は、大手通信企業「ビッテル」が 6 日間で完成させたもので、正しい医療情報や自己隔離の方法などを提供し、近くの病院を検索することも可能です。

4 月からは国境を封鎖、海外からの飛行機は拒否し、“鎖国”状態となりました。モスクなどの宗教施設もロックダウン。集会を禁止し、社会的距離が義務化されました。路線バスやタクシーは運休、鉄道の本数は制限されました。

不要不急の外出を自粛し、外出が必要な場合は感染予防措置を徹底します。職場、学校、病院以外の公共の場において 20 人以上の集会を行わず、人と接する際には最低 1m の間隔を保つこととされています。また、飲食店やカフェ・喫茶店などでは、最低 2m の間隔を取るか、飛沫防止仕切り板を設置して最低 1m の間隔を取ることが求められており、共用品は使用せず、テイクアウトが奨励されています。

その結果 4 月 16 日から 5 月 3 日までは 1 人も新規患者が出ませんでした。

5 月 6 日時点で感染者合計 271 名、死亡者は発生していません。

黄 素妮 ウォン スーニー

(マレーシア、1995-96 年度、鈴鹿西 RC)

マレーシアは 3 月 15 日をさかいに、1 日当たりの新規感染者数が前日の 35 人から 190 人と急速に増加した後、連日 100 人超の新規感染者数を記録し続けていました。

この緊急事態を受けて、マレーシア政府は 18 日から事実上の国境封鎖と活動制限令の開始を宣言した。主なコロナ対策は下記の通りです。

(1) 正当な理由のない外出を引き続き控える。ただし、特別な場合(公務、必要不可欠なサービスの営業、持ち帰り及び食料や日用品の購入など)は除かれる。(2) レストラン等からの持ち帰りサービス、スーパーマーケット、ガソリンスタンドなどの営業時間と公共交通機関の運行時間が短縮される。(3) 自家用車の運転については、原則的に 1 車両 1 名(運転手)のみ乗車が認められる。(4) 外出を伴うレクリエーションなどの活動は、禁止されている。(5) 国外からマレーシアに入国した者は、14 日間の隔離が確実に行われる。同時に外国人渡航者の入国は禁止される。

(6) 公立及び私立学校を閉鎖。大規模集会は禁止。礼拝施設及び商業施設は、原則閉鎖(日常必需品を販売する店舗は除く)。(7) 感染症予防管理法に違反すると認められた場合、1000RM 罰金又は 6 か月の禁固などが科される。

一連の厳しい対策を講じた結果、コロナ感染拡大の抑制には功を奏したと言えます。保健省によると、5 月 5 日の新規感染者数は 30 人で、活動制限令導入後で最低の水準に。

日本との比較だが、日本政府が打ち出した「自粛・要請」対策に対して、マレーシア政府が実施した対策は「強制・命令」との意味合いが強い。両国はそれぞれの自国の歴史、政治制度、国民性などに基づいて講じた対策でしたが、その有効性はコロナ感染抑制に効果的に現れたと感じています。



サイ ピョー ミエン マオ

(ミャンマー、2019-21 年度、パワー浜松 RC)

ミャンマー国内における新型コロナ感染者は、3 月 23 日初めての 2 名が確認されてから、5 月 3 日現在、計 151 名で、うち回復者 28 名（うち退院者 17 名）、死亡者 6 名。この数は周辺の国に比べて少ない数でもあります。

保健・スポーツ省は、新型コロナ感染拡大を効果的に抑制するために、ヤンゴン地域を中心に自宅待機の措置を 4 月 25 日から実行し、その規制の内容は次のようなものです。

- (1) 自宅待機（政府関係機関、企業、工場への通勤者を除く）。
- (2) 物資の購入の際は、1 世帯につき 1 人のみ外出。
- (3) 病院やクリニックへは、1 世帯につき 2 人のみ外出。
- (4) 外出する際はマスクを着用。
- (5) 通勤者の送迎は許可を受けた車両のみ区外に移動することができる。
- (6) 買い物の際は運転手他 1 人のみ、車両で病院・クリニックに行く際は運転手他 2 人まで。

保健・スポーツ省は新型コロナの感染防止について市民にアンケートを取ったところ、27% の市民が「ウイルス感染の原因」を答えられ、「交通規制が感染防止の良い方法だ」と答えたのは

62%。感染予防の方法を「知っている」と答えた人は 98%、という結果でした。

ミャンマーでは気温が高く風邪などの流行は少ないため、保健・衛生教育が不十分で手洗い、うがいをする人はほとんどいない。このため、地域や区役所などで一日 5 回ずつ放送してウイルス感染防止の保健・衛生教育を行っています。各地域の若者が自治体の指示に従ってマスクの無料配布などボランティア活動に取り組んでいる様子もよく見られます。

アウン・サン・スー・チー国家顧問は医療関係者、各局の責任者、ボランティアなどとビデオ会議を直接行ない、より良いガイドラインを策定しつつ不正報告やニュース等をコントロールし、おかげで、デマは以前より少なくなりました。感染者が出たらすぐにその行動履歴を公開し、接触した家族などを病院へ隔離もしており、隔離を拒否しないように警察の協力も認められた。

隔離期間が終わった後に発症した事例があったため国外からの帰国者や感染者との接触者の施設隔離の期間を 14 日間から 21 日間に延長しました。感染者 151 名から見て、他国に比べると感染予防対策は効果的だと言える。

ミャンマーは医療設備がまだ充実していないため、感染が拡大しないように国民の一人ひとりが保健・スポーツ省が策定したルールを守り、感染予防を国民の義務として実践することが何よりも大事だと私は思っています。



以前のミャンマーの経済中心部 ヤンゴン市



コロナ感染拡大後のヤンゴン市

8. 2019-20 年度 学友会理事役員リスト

役職	氏名（出身国/世話クラブ）
会 長	上野 佳子（ウエノ ヨシコ、中国/東京臨海東 RC）
副会長	ラシタ アサンカ エリヤーワ（スリランカ/甲府南 RC）
理 事	林 双（リン ソウ、中国/掛川グリーン RC）
	陳 興華（チン コウカ、中国/パワー浜松 RC、会計兼）
	鄭 清楷（テイ セイカイ、中国/静岡南 RC）
	郭 銘騏（カク メイチ、台湾/掛川グリーン RC）
	マイ ティ フォン ズン（ベトナム/甲府 RC）
監 事	繆 良華（ボク リョウカ、中国/浜松西 RC）
	小沼 孝次（オヌマ タカツグ、三島 RC）

9. 2019-20 年度 期間終了した米山奨学生リスト

（奨学生番号順）

氏 名	国籍	現居住地	世話クラブ
レー ティ キム ニー	ベトナム	山梨県	甲府東
アフマド マフムード	パキスタン	パキスタン	甲府北
リジャニ アギスタ	インドネシア	静岡県	藤枝
王 元培（オウ ゲンバイ）	中国	神奈川県	駿河
呂 韞鈺（ロ オンギョク）	中国	中国	山梨
何 佳琪（カ カキ）	中国	山梨県	甲斐
レ バ チェン ゴック	ベトナム	山梨県	甲府南
郭 瑞（カク ズイ）	中国	東京都	甲斐の郷
ヴー トゥ ハー	ベトナム	静岡県	静岡日本平
柳 偉傑（リュウ イケツ）	中国	神奈川県	清水西
カッタ ラーララーゲ チャトゥラ マドゥサンカ	スリランカ	静岡県	藤枝南
アウリア アルファラビ アネスティア	インドネシア	静岡県	静岡西
程 宏謨（テイ コウモ）	中国	中国	浜松ハーモニー

10. 2020-21 年度 継続・新規米山記念奨学生リスト

(奨学生番号順)

氏 名	国籍	世話クラブ
車 旼庭 (チャ ミンジョン)	韓国	甲府
王 利 (オウ リ)	中国	清水北
ポカレル ディネシュ	ネパール	静岡
サイ ピョー ミエン マオ	ミャンマー	パワー浜松
マイ クアン リン	ベトナム	浜松中
トラン シュアン チュウ	ベトナム	掛川グリーン
余 楽 (ヨ ラク)	中国	都留
唐 丹 (トウ タン)	中国	沼津西
ジェイン ディヴィヤヌ	インド	浜松西
宋 寅彰 (ソン インチャン)	韓国	山梨
チャン ブイ ミン クイン	ベトナム	笛吹
楊 昕 (ヨウ キン)	中国	甲府西
郭 穎 (カク エイ)	中国	甲斐の郷
レー チュオン ロク	ベトナム	甲府南
柯 嶸鑫 (カ エイシン)	中国	静岡中央
パッタメストウリゲ, シヤマラ マノン ペレーラ	スリランカ	富士
栞 軼遠 (ナン イチエン)	中国	焼津
チャン ミー デュエン	ベトナム	磐田
ファム ゴック アン	ベトナム	浜松南
ラハマン, モハマド モスタピズル	バングラデシュ	静岡
嵯 儷 (ケイ レイ)	中国	浜松
陳 彦東 (チン ゲントウ)	中国	袋井
王 騫 (オウ ケン)	中国	沼津北
ハサン, エムディー マフムデュル	バングラデシュ	浜松中



2020-21 年度地区マーク

11. 2020-21 年度 主な行事予定

行事内容	実施予定日	場所
第 12 期通常総会	2020 年 7 月 5 日（日）	米山梅吉記念館
柿田川湧水公園清掃作業	2020 年 9 月 5 日（土）	柿田川湧水公園
米山奨学生・カウンセラー研修会	2020 年 10 月 11 日（日）	米山梅吉記念館
米山ナイト	2020 年 11 月 21 日（土）	静岡市内
地区大会	2020 年 11 月 22 日（日）	ツインメッセ静岡
米山奨学生期間終了式	2021 年 3 月 7 日（日）	米山梅吉記念館
新米山奨学生・カウンセラー研修会	2021 年 4 月 4 日（日）	米山梅吉記念館



国際ロータリー第2620地区
Shizuoka Yamanashi
米 山 学 友 会



事務局： 〒411-0941
静岡県駿東郡長泉町上土狩 346-1
公益財団法人 米山梅吉記念館 内
Tel：055-986-2946
Fax：055-989-5101

メールアドレス yoneyama2620@gmail.com

フェイスブック <http://www.facebook.com/Ry2620>

